

第38回全情連大会（ANIA あきた大会） 1

今年の全国大会は秋雨前線や台風の影響で全国的に天候が安定しない中、好天に恵まれ重要無形民俗文化財が全国一といわれ祭りや踊りを感じる秋田で「地産飛翔～ICTで考えよう地方創生 地方から世界へ」をテーマに開催しました。

9月14日(水)

(1) 13:00～21:00 ソウル市訪問団とのビジネスプレゼン

韓国ソウル市のIT関連企業の方々を全国大会にお招きし、交流を促進するためのビジネスプレゼンテーションと懇親会を全国大会前日に行いました。韓国側からは仮想化ソリューションやセキュリティなどの技術を紹介し、日本側からもセンサーやビジュアルソリューションなどについて紹介しました。その後、居酒屋で膝を交えての懇親会を行いました。



ビジネスプレゼン

9月15日(木)

(1) 10:00～11:00 事務局長連絡会議

会場ホテルの一室で事務局長連絡会議を行いました。近況報告と事前提出した状況報告書について質疑応答を行い、7月に設立した日本IT団体連盟の活動に対する要望、会員団体が主催する合同UIターンフェアの開催、派遣法改正による対策や会員企業の取り組みなどについて話し合いました。



理事会

(2) 11:30～12:30 理事会

ANIAが発起団体の一つとして設立した日本IT団体連盟(IT連盟)の状況について長谷川会長から報告がありました。IT連盟では地域IT人材の育成やIT関連教育についてはANIAの主導的立場が期待されており、ANIAとしては各種委員会に委員を積極的に輩出していく事が了承されました。また、来年はANIAの設立30周年にあたるため、記念事業や記念誌の作成などについて話し合いました。



江畑会長 挨拶

全国大会についての事務連絡を行い、各自近況を報告しました。

(3) 13:30～14:20 ANIA あきた大会・式典

九島実行委員長の開会宣言、AIIA 江畑会長の開会挨拶、ANIA 長谷川会長の主催者挨拶に続き、ご来賓の経済産業省 商務情報政策局 地域情報化人材育成推進室長 藤岡伸嘉様、総務省 東北総合通信局 情報通信部長 向井裕之様からご祝辞を頂きました。ANIA 大会表彰を行い、優秀役員表彰が1名、永年勤続表彰が1名に贈呈され、記念写真を撮り式典は終了いたしました。



表彰者記念写真

(4) 14:30～15:20 基調講演「街づくりにおけるICTの活用

～総務省ICT街づくり推進会議の取り組みを中心に～

住友商事 相談役 岡素之 様

総務省ICT街づくり推進会議の座長として地域再生・地域活性化に向け、ICTを活用した街づくり実証プロジェクトを推進してこられ、その実証成果をご紹介いただくとともに、継続的・自立的な推進体制の在り方についてお話を頂きました。具体的にはセンサーネットワーク、ビックデータ、GIS、クラウドなどをパッケージで行政、農林水産、医療・健康などの複数分野に適用することで、少子高齢化や地域コミュニティの再生等、地域が抱える様々な課題をどのように解決し、持続的な成長につなげて行くのかお話を頂きました。今後はこの成功事例をもとに順次横展開されていくので更なる地域の活性化が期待できます。ANIAは地域情報産業の集まりであり、会員企業にとっても大変参考になるお話でした。



基調講演

第38回全情連大会（ANIA あきた大会） 2

(5) 15:40～16:50 リレートーク「地産飛翔 地方から世界へ！」

高田文夫事務所 放送作家 元祖爆笑王 様
 (株)せん 代表取締役 水野 千夏 様
 (株)ノークリサーチ 代表取締役社長 伊嶋 謙二 様
 (株)エスツー 代表取締役 須藤 晃平 様
 公立大学法人国際教養大学 助教 根岸 洋 様

リレートークが始まる前に会場が暗くなり、「何かな？」と思っていると勇壮な「なまはげ太鼓」が始まりました。秋田県は国指定重要無形民俗文化財が最も多い地域であり、秋田を感じるひと時です。

登壇者は全員が秋田出身であり、秋田から他地域へそして世界へと行った人や再び秋田に戻って起業した方などです。そういう意味では地方(秋田)の良い所、悪い所を理解しています。どのような人材を育てていく事が地方にとって必要なことなのか、これからの地方中小企業の在り方などについて熱く語られました。

Google で「akita」と検索すると「秋田犬」が最初に出てくるそうです。海外からみると akita は秋田犬であり、外国人が感じるその魅力や価値を我々がもっと認識し、活用・発信していく事がテーマである「地産飛翔 地方から世界へ！」実現していく事で結ばれました。



なまはげ太鼓



リレートーク

(6) 17:00～17:40 竿灯鑑賞

国重要無形民俗文化財に指定され、東北三大まつりのひとつにも数えられている竿灯を特別に上げてもらいました。重さは 50 kg もあり、持たせてもらいましたが、持ち上げる事は全くできませんでした。

(7) 18:30～20:20 懇親会

編み笠や頭巾で顔を隠し、亡者を連想させる幻想的な踊り手たちがペッパー君のお囃子に合わせるという、新旧不思議な取り合わせから懇親会が賑やかに始まりました。佐竹敬久秋田県知事の歓迎の挨拶に続き、ご来賓と主催者による鏡開き、「秋田の日本酒で乾杯！」キャンペーンモデルの久杉香菜さん乾杯で和やかに懇親会が行われました。新鮮な地物を使った料理やきりたんぽ鍋、稲庭うどん等の伝統的な料理から、B級グルメとして有名な男鹿しよっつる焼きそばなど美味しい食事を頂きながらあっという間に時間が過ぎていきました。

来年はANIA30周年記念大会として長崎で行うことが決定しており、大会旗を秋田の江畑会長から長崎の中野会長に手渡されました。



竿灯鑑賞



懇親会・乾杯

9月16日(金)

(1) エクスカーション

会期中は晴天にめぐまれ、ゴルフ、観光に分かれ、楽しいひと時を過ごし帰路につきました。後日聞いた話では延泊して観光やゴルフを楽しまれた方が大勢いたそうです。江畑会長の開会挨拶にあった秋田のファンになってくださいを早速実践されたようです。このスピード感がANIAの特長の一つです。

最後になりましたが開催にあたり、秋田県情報産業協会の方々には大変お世話になりました。素晴らしい大会が開催できましたことに感謝し、お礼申し上げます。来年は長崎でお会いできることを楽しみにしております。

(ANIA 事務局 武田雅哉)



長崎県情報産業協会